会 議 録

会議の名称	第2回 東由利地域協議会
開催日時	平成17年11月9日(水) 午後1時30分
開催場所	東由利総合支所 2階 第3・4・5会議室
出席者氏名	「出席者名簿」のとおり
欠席者氏名	阿部清太郎 阿部一郎 小松勝男 村上主江 大日向操子 大沼武彦 大庭時晴 梅津嘉一郎 畠山勉 畠山鋼 大日向幸子 小島静子 小松耕之助
会議次第	
1. 開 会	
2. 会長挨拶	
3. 案件及び説明	
1) 由利本荘市総合発展計画 基本構想(案)について	
2) 平成18年度当初予算・東由利地域要望事業について	
4. その他	
5. 閉 会	
会議の経過	別紙のとおり

出席者名簿

(地域協議会委員 17名)

役職名	氏 名	備 考
会 長	遠 藤 忠 平	
副 会 長	長谷山 光	
	小 番 正 裕	
	阿 部 陽 悦	
	阿 部 竹 雄	
	梅 津 榮 一	
	畠 山 与 一	
	小 松 佳 和	
	谷 口 幸 子	
	阿 部 タツ子	
	畠 山 勉	
	小 松 信 子	
	大日向 幸 子	
	石 渡 力 造	
	高 橋 慶 助	
	長谷山 博 昭	
	小 松 義 嗣	

区 長	佐 藤 知 泰	
総合支所長	畠 山 基 保	
振興課長	小 松 慶 悦	
次長兼企画調整課長	渡 部 聖 一	
企画調整課参事兼課長補佐	大 庭 司	
事 務 局	高 橋 裕 子	
	佐々木 晃 子	

会議の経過

第2回 東由利地域協議会

と き 平成17年11月9日(水)
午後1時30分～3時30分
ところ 東由利総合支所 2階 会議室

1. 開 会 午後1時30分

2. 会長挨拶

合併後初の市議会議員選挙が行われた。合併した当初は地域から出る議員の数が減ると心配していたが、東由利からは3人が当選し、心配が一つ解消された。3人の活躍に期待したい。

また、本日は地域の発展と心配解消のため、委員の皆さんからは忌憚のないご意見をいただきたい。

3. 案件及び説明

1) 由利本荘市総合発展計画 基本構想(案)について 資料1～4

渡部 企画調整課長	(総合発展計画の概略、策定スケジュールについて説明) 総合発展計画は、今年度末の完成を目指して現在、策定作業を進めているところ。合併に向けて作られた10カ年の計画、「新市まちづくり計画」を大きく崩すことのないように、練り直しを行っている。議会への上程、審査会や地域協議会との意見交換等を経て、来年3月までに精査していきたい。(資料1・2)
大庭 企画調整課参事	(総合発展計画基本構想の概要について説明) 重点プロジェクト 産業づくりプロジェクトでは、鳥海山・海・川などの観光資源を活かし、観光を通じた地域産業の活性化推進を図るとしている。
議 長	10年間の構想。東由利地域がどうなるかというところまでは盛り込まれていないが、委員の皆さんの意見、要望を述べてほしい。

A 委員	<p>年少人口は今後も減少していく。人口が減っては活性化どころではない。交流人口の拡大はもちろん大切だが、人口減少の対策を考えてほしい。結婚適齢者のデータ、どうすれば結婚できるかなど、何か計画に盛り込んでほしい。インパクトがないのでは。</p>
渡部 企画調整課長	<p>難しい問題。人口の減少にはなかなか歯止めがかからない。学校教育、子育て支援などの面からも対応していかなければならないと承知している。今後26年まで、8万6千人確保できるような施策を展開していきたい。</p>
B 委員	<p>少子高齢化が進めば農業でも若い人の力が不足する。特に東由利は山間僻地で大変だ。</p>
渡部 企画調整課長	<p>東由利地域がどうなるのかが一番関心のあるところだと思う。基本構想は全体的なものなので詳しく書き込めないが、実施計画では毎年地域ごとの施策を示していくので、それを見て確認してほしい。</p>
C 委員	<p>この基本構想は現実とかけ離れている感じがする。資金がなければ、構想をつくってもむだではないか。</p>
渡部 企画調整課長	<p>その現実を打開していくための施策、目標を示していきたいと考えている。</p>
D 委員	<p>行政に上から押しつけられるばかりで、横のつながりが薄れたようだ。人のつながりを大切にすれば、地域の活性化につながるのでは。</p>
渡部 企画調整課長	<p>自治組織の強化も一つの課題。市の一体性をとるためにも地域の連携強化に手を入れていかなければならないと理解している、</p>
E 委員	<p>子育て支援など、現実にはあまり反映されていない。目玉になる大きな施策がほしい。</p> <p>また、これまでは分館の祭りや魚のつかみ捕りなど、地域の小さなイベント等にも町の補助金が出た。大きな市になると、それがなくなるのではないかと心配。</p>
渡部 企画調整課長	<p>子育て支援は、いろいろな分野が関わっている総合的なもの。市の独自の支援については、検討していかなければならない。</p> <p>支所のこれまでの補助事業は継続していることと思う。新市の補助制度については現在、すり合わせを図っているところ。</p>

F 委員	外に出られない高齢者がたくさんいる。行事参加への声かけなどを強化してほしい。
渡部 企画調整課長	地域の見守る力の強化、リーダーの養成などに取り組んでいかなければならない。これまでの地域の取り組みを再度見直しつつ、行政と協力していければ良いのではないか。
G 委員	商工会の事務所を東由利総合支所に入れるという話だったが、事業計画に入っていない。
渡部 企画調整課長	市単独ではできない。必要であれば、総合支所で提案してくると思う。
H 委員	光ファイバを入れてほしい。
渡部 企画調整課長	地域イントラを計画中。総合支所までは入っているが、今後はケーブルテレビと併せて進めていく。
I 委員	農業の転換期。旧東由利町では手厚い支援があったが、大きな市になってから農業への支援はどうなっていくのか。
渡部 企画調整課長	農業に対する支援については、限られた枠の中でのことになるので、所管の部署で調整を図りながら展開していくことになる。
J 委員	基幹産業は農業だが、それと併せて工業にも取り組んでほしい。雇用の場の創出にもつながる。
渡部 企画調整課長	農業単独では厳しいといった面もあり、（先に説明もしたが）観光と結びつけた産業振興という多方面・多岐にわたっての施策展開を図りたい。
K 委員	産学共同研究センターではどのような成果があがっているのか。
渡部 企画調整課長	市内業者や自治体などと連携して、さまざまな研究に取り組んでいる。見えない部分もあるが、製品となって成果は出ている。
L 委員	林業に関する今後10年間の計画は、現場の人と話し合っ作ればもっと変わっていくのではないか。現場の声をもっと聞いてほしい。また、秋田杉は知識がなければ価値が分からない。一般の方たちにも知識を持ってもらえるような取り組みをしてほしい。

渡部 企画調整課長	担当部署と調整を図っていきたい。現場の声をもっと寄せてほしい。
M委員	各地域には何十年もかけて造られた素晴らしい観光名所がある。各地域の発展がなければ一体性はない。
渡部 企画調整課長	市の観光に関しては、ゾーン形成を図り、それぞれ連携しながら地域振興に努めたいと考えるもの。また、市外の人知ってもらうことも大切だが、市民同士が8地域を理解し合うことも大切。積極的に他地域を訪れてほしい。
N委員	実施計画を見て初めて自分の地域の将来像が見えてくる。由利本荘市の中の地域としてそれぞれ目指すものがある。それに沿って8地域の位置づけをはっきりしてほしい。
渡部 企画調整課長	基本計画の中で具体的な施策を示していきたい。実施計画については、例えば観光ルートの位置づけなどは観光推進計画といった個別計画策定の中で取り上げていかなければならないものでもあり、計画を具体化する実施計画にあっては、市民が見て具体的に分かるものにしていかなければならないと考えている。
議長	総合発展計画はまだ策定中、いろいろな意見を出してほしい。

1) 平成18年度当初予算・東由利地域要望事業について (資料5)

小松振興課長	平成18年度の東由利地域要望事業を「新市まちづくり計画」に沿って分類した(資料5)。これから査定があるので、全て認められるものではないので、ご理解いただきたい。 本庁で予算要求したものは、載っていない。自治会館改修は、項目にないが本庁が要求している。交付金の交付基準は変わる。
畠山総合支所長	委員の皆さんからも施策の提案があったら寄せていただきたい。

4. その他

K委員	新春座談会はこれまでどおりか。
小松振興課長	例年どおり実施する。来月に入ったら関係者の皆さんにご連絡する

	<p>予定。</p>
<p>渡部 企画調整課長</p>	<p>市長も調整がとれれば出席できる。各地域に市長が訪問して市政報告をしたり皆さんと意見交換したりする機会を年1回は持ちたいと計画しているので、その際はぜひ参加していただきたい。</p>
<p>〇委員</p>	<p>県外の出身者たちから、広報が変わってふるさとが遠くなったようだとされた。</p>
<p>渡部 企画調整課長</p>	<p>広報広聴課でも努力している。8地域に区切って地域の出来事を載せるなどの案もあるが、紙面が限られている。ホームページ等なども活用しながら広報努力をしていきたい。</p>
<p>議長</p>	<p>委員の皆さんも関心をもって、これからも勉強していただきたい。</p>

5 . 閉 会 午後3時30分